

2009年7月28日

法政大学総長室付大学評価室長
公文 溥

2008年度卒業生アンケート結果の公開にあたって

本年3月、大学評価室では、自己点検・評価に資する情報の収集を目的として、2008年度学部卒業生約6,000名を対象とした大規模なアンケート調査を実施しました。

その結果、80%を超える多くの卒業生の方にご協力を頂くことができました。厚くお礼申し上げます。

頂いた貴重なご意見は、関係部局にフィードバックするとともに、教育研究の質の改善のため、活用させていただく所存です。

今後とも皆様からの幅広いご意見をお待ちしております。

以上

2008年度卒業生アンケート調査結果

■ 調査対象 2008年度卒業生（学部通学課程のみ）

■ 調査時期 2009年3月24日～4月下旬

■ 調査方法 調査票を用いた記名式による調査

■ 回答数 4,957名（回収率80.8%）

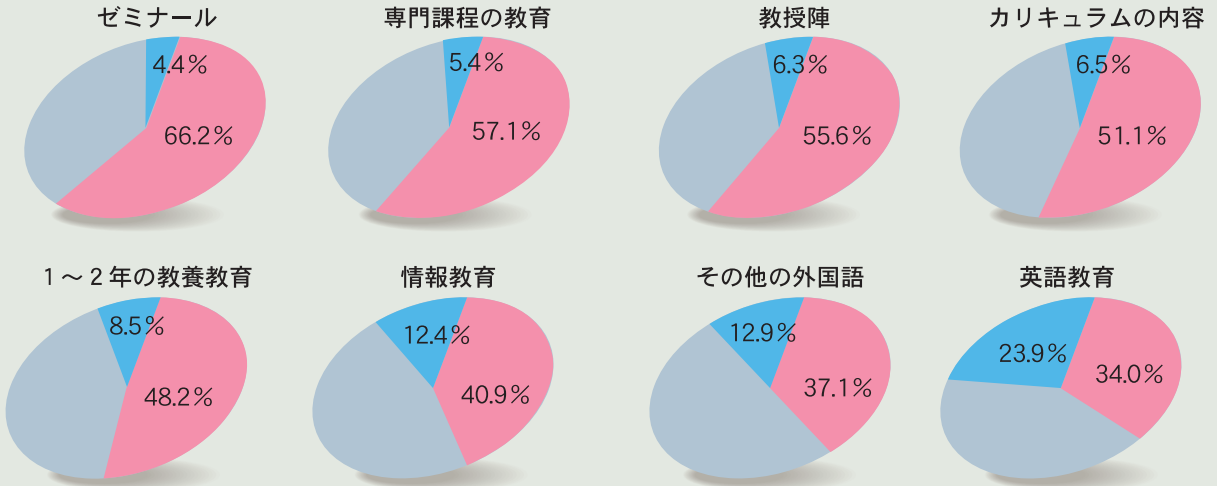
■ 調査結果について

調査結果は、Ⅰ教育内容に関する満足度、Ⅱ大学のサービスに関する満足度、Ⅲ大学の施設・設備に対する満足度、Ⅳ交通の便に関する満足度、Ⅴ法政大学の社会的評価の5つに分かれています。

なお、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」の5段階評価のうち、「満足」と「やや満足」の回答の合計を満足度、「やや不満」と「不満」の回答の合計を不満足度として表記しています。

I. 教育内容に対する満足度

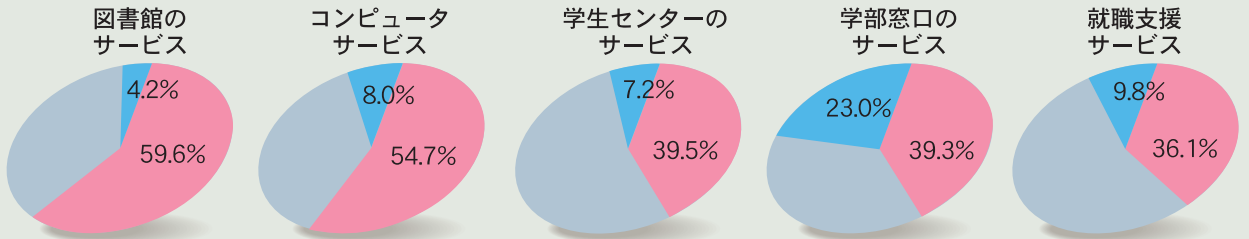
満足度 普通 不満足度



ゼミナールの満足度が非常に高いことが判かりました。一方、英語教育の満足度が相対的に低くなっています。

II. 大学のサービスに対する満足度

満足度 普通 不満足度



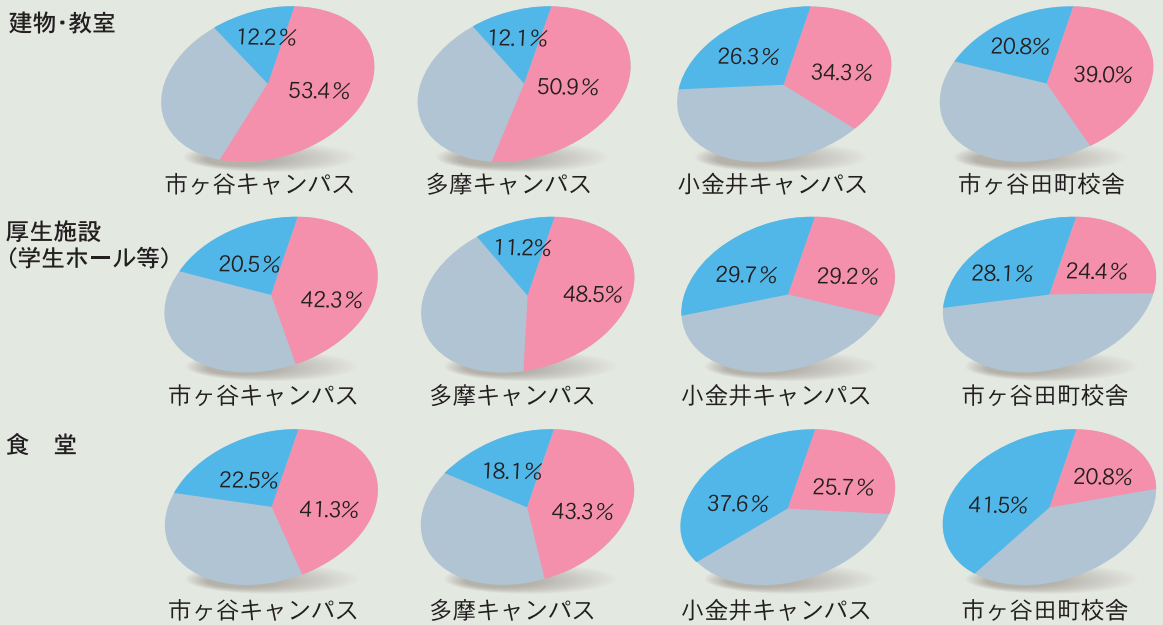
図書館のサービスに対する満足度が高く約6割となっています。

学部窓口のサービスは、満足の評価が4割程度あるものの、不満足度も高いことが判かりました。なお、卒業生からの自由記述コメントでも「対応」「態度」等に関する不満が多く見受けられました。

なお、学生センターサービスと就職支援サービス(キャリアセンター)は、それぞれ回答不能と答えたものが、7.4%、9.5%あり、利用していない学生も目立ちました。

III. 大学の施設・設備に対する満足度(キャンパス別の集計結果)

満足度 普通 不満足度



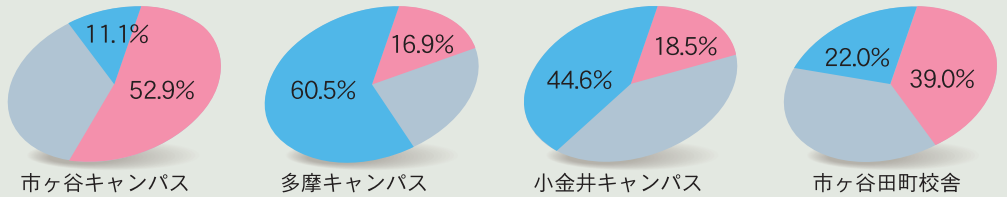
※市ヶ谷田町校舎は、工学部システムデザイン学科(現デザイン工学部)の学生が主に利用しています。

・小金井キャンパスについては、2007年3月より再開発工事中であるため、全ての項目において、満足度が低くなっています。

また、市ヶ谷キャンパスは、厚生施設と食堂の不満足度が若干高くなっています。

IV. 交通の便に関する満足度(キャンパス別の集計結果)

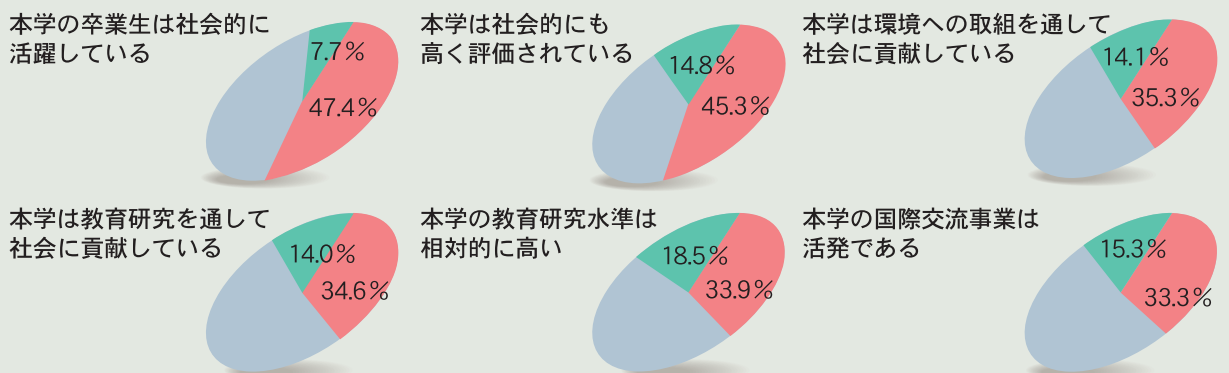
満足度 普通 不満足度



・多摩キャンパスと小金井キャンパスの満足度が低くなっています。

V. 法政大学の社会的評価

肯定的 普通 否定的



・肯定的回答は、「卒業生の社会的活躍」や「大学全般の社会的評価」について高いものの、教育研究水準や国際交流の活発度などに関しては、約3割に留まっています。